奈良市民だより

No. 336

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき

人口 257,482人
男 124,734
女 132,748
（10月1日国勢調査による）

世帯数 79,490
（世帯数は住民登録による）

日本一の消防

堂々出ぞめ式

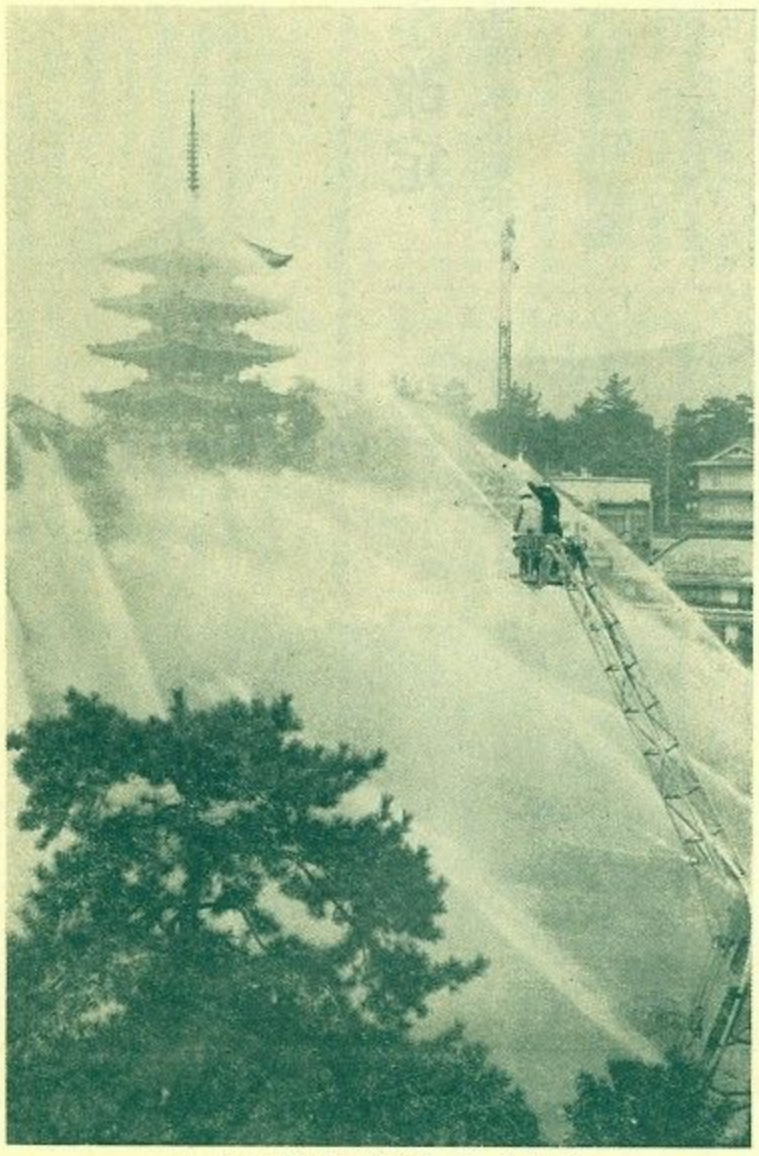
◇…今年の火災18件までに抑える

新春恒例の奈良市消防連合出ぞめ式は、一月八日午前九時から奈良公園県庁前広場を第一会場に、猿沢池畔を第二会場に元気いっぱい挙行され、消防人の伝統的精神と意気の高揚、そして市の誇る近代的消防の威力を市民の前に示しました。

この日は連日の寒さもややゆるみ、薄ぐもりの出ぞめ式日和。式場横の道路には赤バイ十両を先頭にハシゴ車、スノーケル車、救助工作車など各種消防車、救急車二十五両が勢ぞろいし、猿沢池畔には小型ポンプ十四台が配置されました。

式場には市消防本部、中・西両消防署員百十三人、市内二十の消防団の分団員六百九十八人、それに八つの婦人消防クラブ員百四十人の総数九百五十一人が整列。

鍵田市長、奥田知事、小林市議会議長、近藤県警本部長ら来賓五十人が列席しました。「君が代」の斉唱につづいて訓示に立った鍵田市長は「備えあれば憂いなし、憂いなければ事故また少なし——諸君とともに努力して火事を未然に防ぎ、昨年は火災発生件数十九件にとどめた。これによって七年連続して日本一火事の少ないまちを実現できた。今年の目標は十八件にしたい。今日より決意を新たにし諸君とともに〝為せば成る〟の精神でこれを達成して平和な真に幸せなまちをつくりたい」と述べました。



猿沢池畔で壮絶な放水訓練

五重塔も霞む 壮絶な放水訓練

この間猿沢池では各消防団の放水訓練が行なわれ、十四台の小型ポンプからいっせいに放水、池上を水幕でつつみました。

つづいて表彰にうつり別項のとおり消防活動に功労のあった職員や団員六十三人に表彰状・感謝状が贈られ、このあと奥田知事、小林市議会議長ら来賓が祝辞を述べました。これに対し高橋一郎市消防団長の謝辞、被表彰者代表中西敬一司令補の答辞がありついで服装点検、機械器具点検があって式を終りました。

つづいて分列行進にうつり、赤バイ隊を先頭に各消防車の行進のあと、市消防団が分団ごとに堂々の行進を見せ婦人消防クラブも力強くつづきました。

機械陣はそのままの陣形で一の鳥居前から県庁前をへて三条通りを市中パレードしました。

ついで市内パレードを終った各種消防車が池畔に布陣しいっせいに放水訓練、二年ぶりの放水（昨年は雨天で放水だけ中止）とあって消防陣も大はりきり、興福寺五重の塔を五色の水幕ですっぽりとつつみました。

なかでも三十二㍍の高さから放水するハシゴ車、十五㍍の塔上から放水するスノーケル車などに折から見物につめかけた市民もたのもしげに見入っていました。

表彰された方々

奈良市消防連合出ぞめ式で表彰された方々のうち知事表彰、市長表彰、県消防協会長表彰を受けた人はつぎのとおりです。（敬称略、カッコ内は所属）

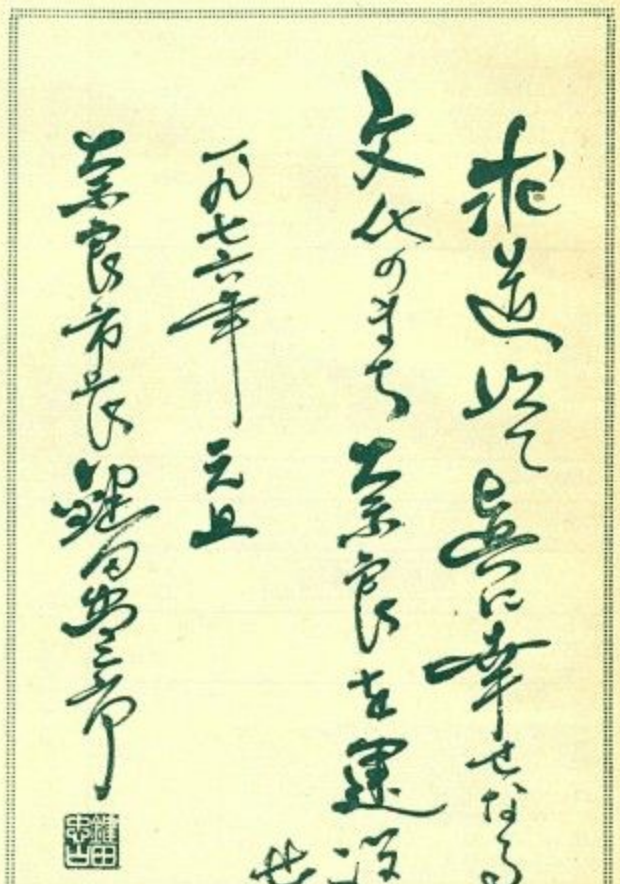
【知事表彰】中西敬一（中署）▽川崎嘉一郎（同）▽柿木明春（大安寺）▽西岡藤亟（平城）▽石田義一（三笠）▽竹村利夫（帯解）▽奥村吉徳（明治）▽大西清（若草）

【市長表彰】奥西明（中署）▽原田桂輔（消防本部）▽筒井康悦（中署）▽中本弘一（富雄）▽鍛ノ内義一（同）▽鈴木忠勝（平城）▽大川博由（同）▽鳥山悦男（結華）▽青木正（同）▽城森盤（田原）▽坂本好弘（同）▽小垣勝彦（同）▽乾正和（同）▽飯倉喜文（同）▽上山博（同）▽岡田節（大柳生）▽今中悟（東里）▽西窪弘之（同）▽小堀裕（辰市）▽平尾太持（柳生）▽中西庸雄（同）▽脇坂善智（同）▽辻勲（狭川）▽辻賢二（同）▽永尾寿康（都跡）▽堀内昭和（同）▽猪岡照至（東市）▽山下政輝（同）▽小林安義（帯解）▽久後裕亮（春日）▽山上民造（若草）▽狭川奈良蔵（同）▽喜多嘉治（明治）▽奥村光章（同）

【県消防協会長表彰】生駒富一（富雄）▽窪田康男（大柳生）▽神田清一（柳生）▽川崎喜代吉（若草）▽坂本房次郎（伏見）▽梅木繁夫（春日）

托鉢募金 九十万円 市へ寄付

市遍路会とカトリック教会信徒の代表二人が昨年十二月二十六日市役所を訪れ、両会会員約三百人が托鉢（たくはつ）で集めた九十万八千九百円を歳末たすけあい募金として寄付しました。これは四回目です。市ではさっそく寝たきり老人へのお年玉として贈りました。



'76年 市政の基本姿勢

不況の時にこそ 行政の真価発揮

深刻な不況の中で迎えた一九七六年——。

全国の自治体は厳しい財政事情に直面しています。奈良市も例外ではなく、その財政事情は一段と厳しさを加えてきています。

しかし、奈良市はこの不況の時こそ真の行政の真価が問われるときであるとの認識のもと、ことしの標語に「求道以て真に幸せなる文化のまち奈良を建設せん」を掲げ、全職員が一丸となって、市民みんなが真に幸せな生活を営めるまち実現に向けて精進する決意を固めています。

また「不況の時の芽は育つ」をモットーに全知を傾け不況のこの時にこそ、奈良市発展のための新しい芽を生み、育てることによって「不況を転じて福となす」べく全力を傾注します。

そのためこの一年を「真に幸せなるまちづくり」の基礎固めの第一年度に位置づけ、つぎの十六項目を重点目標に掲げ、昭和五十一年度の予算編成を進めているところです。

重点項目

植樹百万本運動（新年度は三十万本の植樹完遂）、ごくろうさん・早寝早起き運動、自分の家の前の清掃に責任を持つ運動、もったいない運動＝以上四つの市民運動の推進▽地下水源の活用▽自力更生の福祉の充実▽武道場に合宿所の建設▽三千人規模の市民会館の建設計画▽国鉄奈良駅西側の区画整理事業▽朱雀大路の復元▽下水道事業の促進▽火災抑制目標十八件の予防消防▽みそづくり四万世帯▽シルクロードを通しての友好・姉妹都市との友好増進▽ムシ歯などの予防を中心とした衛生行政▽笑顔でまちを美しくする清掃精神の確立▽ゴミ箱・灰皿の充実▽南部土地改良センターの着工▽人のためにつくす教育と給食の改善

発行＝奈良市役所（奈良市東寺林町38）電話（24）1111番　〒630　毎月1日・15日発行　全戸配布　　印刷＝共同精版印刷株式会社

成人としての覚悟をもつ

奈良市長　鍵田忠三郎

奈良市で、ことし成人式を迎えられる青年は三千九百五十九人であります。ここに、成人され希望に満ちた諸君らの門出を、二十六万市民を代表して心から祝福し、今後の活躍に大いなる期待を寄せるものであります。

私は、成人式の意義は立志し覚悟を新たにし、人生の目標を定めるところにあると思います。だから成人式のお祝いも、みなさんが二十歳になったからするのではなく、今日より成人として立志し、りっぱな社会人として覚悟を新たにされることがめでたく尊いものとしてお祝いするのです。

成人の覚悟とは

①国家社会のために尽くす責任の自覚。

②親にご恩返しを行なう。

③信義を守る。

④勇気を常にもつ。

⑤福祉の心、思いやりの心を常にもつ。

この五つの人間として最も大切なことを心に誓い得たとき、その人は初めて成人となり得るのです。

諸君、この五つの心の誓いを含味し覚悟して、今日より成人として雄々しく門出してもらいたい。そうすれば、諸君の成人としての人生は必ず輝かしく、希望に満ちりっぱなものとなるでしょう。もし立志せず、少年の気持をそのままに依頼心の人生を送るならば、社会の厄介者となり、その人の人生は破滅するでしょう。

諸君、諸君が成人式を迎えたその奈良市は、昔日本国の首都として天平文化の花を大きく開花させ、今なお日本民族の偉大なる文化と〝いのち〟が脈々とこの奈良の地に生きつづけているのです。そして今また歴史の繰り返しにより、奈良市の人口は二十六万となり、新平城京のまちづくりを進め、昔の天平の盛時に返りつつあります。また中国の西安、スペインのトレド、韓国の慶州など世界の古都と友好・姉妹都市を結び、広く世界人類のために友情のつぱさをひろげつつあります。

このように、文化のかおりの高い夢と希望に満ちた奈良市で成人式を迎える諸君は、喜びと誇りをもち、今は覚悟を新たにして、国家社会と奈良市将来の繁栄のために大いに活躍されることを期待する次第です。

ここに、覚悟を新たにされて成人式を迎えられる諸君の健康にして盛運なる人生を祈りお祝いのことばといたします。

☆☆☆

☆☆

水道料金を改定

家庭・生活用水は割安に

水道事業等料金の適正化については、去る十一月十五日付で水道事業等料金審議会の答申を受け、答申の大要については昨年の十二月一日号でお知らせしましたが、その後水道局で改定の事務を進め、十二月定例市議会で上水道料金、簡易水道料金、水道施設分担金の改定案が原案どおり可決されました。

水道料金は昭和四十三年七月に改定して以来七年振りのことで、この間相つぐ施設の拡張等による資本費の増高のほか、とくに昭和四十八年秋の石油危機以来、諸物価が高騰して費用が加速的に増大しているなど諸要因によって水道財政が大きく圧迫され、多額の欠損金を生じましたが、このままでは将来にわたって安定して水道用水を供給することが危ぶまれ、市民のみなさんにもご迷惑をおかけすることになりますので止むを得ず料金改定をお願いすることになりました。

改定率は平均で六四・九八%、一立方㍍当り販売単価は現行の五十二円五十五銭に対し八十六円七十銭になります。

今回の改定にあたっては、まず経営の合理化、能率化等による料金原価の引き下げに努め、可能な限り改定率が低くなるように努力しましたがさらに、一般家庭用のほか生活用水としてお使いいただくものは平均改定率以下としています。

また、従来どおり基本水量八立方㍍を継続設置して、少量使用者に対する配慮をしています。

簡易水道料金についても現状では大幅な改定をしなければなりませんが、行政的な配慮を加え、上水道料金と均衡を保つ料金改定にとどめました。

改定施設分担金は一月一日以降新設及び改良工事申込者から適用されますが、水道局としては今後とも経営の健全化を図りながら、いっそうの市民サービスに努める覚悟ですので、市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

新料金は左表の通りで、二月分として払っていただく料金から適用されます。

上水道料金

専用給水装置

メーター口径別	料金（1カ月）		
基本料金 13㎜および16㎜	基本水量	8㎥まで	500円
		10㎥まで	600
20㎜	〃	8㎥まで	825
		10㎥まで	1,000
25㎜	〃	8㎥まで	1,125
		10㎥まで	1,400
40㎜	3,200		
50㎜	5,000		
75㎜	11,700		
100㎜	20,500		
150㎜	41,000		
200㎜	65,000		
250㎜	管理者が定める額		

従量料金 用途別	メーター口径別	料金1カ月、1㎥につき
一般用	13㎜～25㎜	◦使用水量10㎥を超え20㎥までの分 80円 ◦使用水量20㎥を超える分 95円
	40㎜～200㎜	100円
	250㎜以上	管理者が定める額
公衆浴場用		52円
共同浴場用		35円

共同給水装置

基本料金（1戸・1カ月）		従量料金（1戸・1カ月）
8㎥まで	300円	8㎥を超える分1㎥につき 58円

簡易水道料金

料金 基本	基本水量	料金（1カ月）
	15㎥まで	600円
従量料金	従量水量	料金（1カ月）
	使用水量15㎥を超え20㎥までの分 1㎥につき	50円
	使用水量20㎥を超える分 1㎥につき	70円

施設分担金

メーター口径別	分担金
13～16㎜	40,000円
20㎜	74,000
25㎜	125,000
40㎜	380,000
50㎜	700,000
75㎜	1,800,000
100㎜	3,750,000
150㎜	10,000,000
200㎜	管理者が定める額

※メーター口径を大きくする場合は、新口径の分担金と旧口径の分担金の差額を徴収します。

成人すれば国民年金へ必ず加入

成人すると同時に心得なければならないのは選挙権とともに国民年金に加入するということです。日本国民は満二十歳になるとすべて国民年金に加わることが法律で義務づけられています。会社や官公庁などに勤めて、いわゆる職域年金制度に加入している人以外の方は、すべて国民年金に加入しなければなりません。

国民年金は、六十歳までに二十五年間保険料を完納すると六十五歳から老齢年金が受けられ、老後の生活の支えが得られるだけでなく、天災や事故・病気などで思わぬ重度障害を受けたときは障害年金、また一家の柱である父をなくしたときは母子年金、両親ともに他界した未成年の子には遺児年金が支給される仕組みになっています。また、年金額も物価につれてスライド制が適用されますから、目減りの心配もありません。

保険料は月額千百円（四月から千四百円）で、別に高い年金を希望する人には月四百円の付加保険料の制度もあります。

昭和三十一年中に生まれた人で、職域年金制度に加入していない方は、その誕生祝いの行事の一つに国民年金加入の届けを加えて、一人ももらさずこの制度に加入してください。奈良市年金課か住所地の市出張所・連絡所で手軽にその手続きがとれます。

「日本一」依然揺がず

昨年わずか19件

さらに無火災を誓う

「日本一火事の少ないまちづくり」をめざし、市の全力を傾注して予防消防に努めている奈良市では、昨年一年間の建物火災発生件数を十九件にとどめることができ、年間抑制目標二十件を見ごとに下まわりました。

これで奈良市と同一規模の全国都市で七年連続日本一火事の少ないまちづくりを達成するという輝かしい成果をあげました。

市消防本部が昨年十二月二十五日現在で調べた結果によると、五十年中の建物火災発生件数は奈良市が十九件で最も少なく、二位は町田市（東京）の六十九件、以下三位は豊田市（愛知）と呉市（広島）の七十六件、五位が明石市（兵庫）と四日市市（三重）の七十八件の順となっており、二位の町田市と比べてもいかに奈良市の火災が少ないかがうかがわれます。

市では一月八日の出ぞめ式で鍵田市長が「ことしの抑制目標を十八件にしたい」と訓示。消防署員、消防団員、市民が一丸となって無火災にむかって努力しようと誓いあいました。

市の予防消防

不退転の防火体制

平安神宮炎上を教訓に

文化財防火週間

新春早々、京都・平安神宮の両本殿・拝殿などの炎上事件があり、トソ気分の人々を驚かせましたが、古文化財建造物を多く市内に持っている奈良市では、とくにこれらに対する予防消防の重要さを改めて肝に銘じました。奈良市消防本部では平安神宮炎上の教訓を生かし、一月二十三日から始まる第二十二回文化財防火週間の行事を通じて、これら文化財の多くを包蔵する社寺関係者はもちろん、全市民はじめ来遊の観光客にも文化財愛護を訴え防火第一の気持を普及徹底させることになりました。

その呼びかけと実際活動は大体つぎのようになっています。

◇重要文化財周辺地の巡回広報と防火パトロールの実施

◇重要文化財等指定社寺を対象とした電話パトロールの実施

◇重要文化財等指定社寺との総合消防訓練の実施

◇重要文化財等指定社寺境内地住宅の防火診断

◇国宝重要文化財建造物などのある社寺の特別査察

これら国宝・重要文化財・県指定重要文化財に指定された宝物や建造物を持っている社寺は市内に七十六もあり、これらを中心に予防消防の徹底化が進められます。その重点事項は

消防計画の作成と整備▽各種消防施設の点検と整備▽火気使用個所・電気設備の点検▽火気（たき火・たばこ）厳禁制札の現況▽文化財の修繕・修理工事中の火気管理▽環境整理と巡回監視の徹底▽消防水利と消防車の通行の能否

などとなっています。

G・S指導者養成講習会

ガールスカウト日本連盟県支部（二条町三丁目四―一五、電話㉝六九〇二番）では、ガールスカウト指導者養成講習会を一月三十日から五回にわたり生駒郡平群町で開きます。受講希望者は同支部へ問い合わせてください。

1月31日

国民健康保険料（第4期分）

市・県民税（第4期分）

国民年金保険料（第3期分）

の納期限です

原案どおり成立

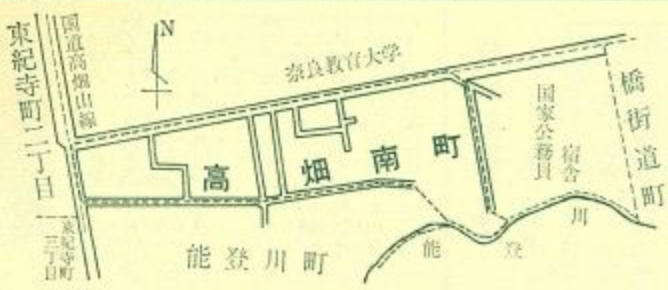
十二月定例市議会

十二月定例市議会は、昨年十二月九日に開会され、昭和四十九年度歳入歳出決算の認定をはじめ、水道事業給水条例の改正についてなどを審議し、同二十三日に閉会しました。

なお市議会では、水道事業の健全を図るため「水道事業経営健全化に関する決議」をして国・県など関係機関へ要請しました。

この間、上程された「昭和四十九年度奈良市歳入歳出決算の認定について」の報告一件の認定と「昭和五十年度奈良市一般会計補正予算案」など二十七議案を慎重審議の結果、全議案を原案どおり可決または同意をしました。

また本議会に提出された陳情は四件、請願は六件でした。



「高畑南町」

通称町名

高畑町の一部に設定

一月五日から飛鳥地区高畑町の一部に「高畑南町」(上図参照)の通称町名が設定されました。場所は教育大学の南側で五十二世帯・百八十二人の町です。

長寿1世紀 おめでとう

戒壇院の西林さん

市内東大寺境内町戒壇院内に住む西林金作さんが昨年十二月三十日に満百歳の誕生日を迎えました。

この日鍵田市長が長寿を祝って西林さん宅を訪問し、金作さんに赤いジンベイと赤帽子、タイなどを贈り「お元気ですか、もっと長生きしてください」と励ましました。金作さんは「父親が百八歳まで生きたのでその記録を破りたい。いつでも八十歳の気持です」と元気に語っていました。

金作さんは耳が少し遠いだけで、からだはいたって健康。毎朝四時に起き、一日も欠かさず本堂の二十三体の仏さんにお水を供えるのが日課。長生きの秘決を聞くと「早寝早起きすることと、冷たい食べ物をとらないこと」と語りました。

鍵田市長から100歳のお祝いを受ける西林さん

市内の百歳以上は、高砂町の下田キクさん(百二歳)は、老衰のため昨年十二月十一日なくなられました。

なお市内で最高齢者であった学園朝日町宮崎ことさんについで二人目。

消防出ぞめ式

【上】市消防団を視閲する鍵田市長【中】堂々と分列行進をする婦人消防クラブ員【下】市中パレードの赤バイ隊

二百円で盗難防止

自転車　いっせい防犯登録

お宅の自転車は「防犯登録」をしてありますか。奈良警察署では奈良防犯協議会・県自転車商協同組合と協力して一月中旬から二月中旬までを一斉登録期間として、つぎの場所で登録を受けつけます。この期間にぜひ登録されるようおすすめします。

市民生活の簡便化傾向で手軽な足として自転車を愛用する人がふえるとともに、自転車泥棒も加速度的にふえています。そのうえ、一たん盗まれた自転車は、たとえ犯人が検挙されても被害者不明のままなかなか持主にかえらないのが常識です。そこでこの登録をしておくと、すぐに持主がわかり自転車がかえってくるばかりでなく、後部泥除けにはられた登録票(ステッカー)は絶対にはがせないので盗難よけになり、夜光反射鏡の役目もつとめるので夜の交通事故防止にも役立ちます。

この一斉登録以外の日は近くの自転車店でいつでも随時登録でき、登録手数料はいずれも一台二百円となっています。一斉登録取扱い時間はいずれも午前九時～午後三時で雨の日は中止。

一月二十日＝転害門付近・法蓮仲町交差点付近
同二十二日＝奈良女子大前・芝辻北町・佐紀駐在所
同二十四日＝旧奈良署前・国鉄奈良駅前・尼辻駐在所
同二十五日＝旧五カ谷農協
同二十六日＝伏見連絡所
二月一日＝帯解小学校
同二日＝椿井小学校・市庁前派出所・あやめ池駐在所
同四日＝教育大前・南派出所(田中町)
同六日＝富雄・富雄南両駐在所(以上取扱い時間午前九時～正午)・椿井小学校・大安寺交差点付近
同八日＝西部出張所・中登美南都銀行前・中山町公民館・旧東市農協
同十一日＝明治小学校

ユースホステル入会を受けつけ

五十一年度ユースホステル会員の入会を受付けています。会員の有効期限は入会の月日にかかわりなく毎年十二月三十一日までです。入会金は少年(昭和三十六年一月一日以後出生)四百円、青年(同三十五年十二月三十一日出生)七百円、成人(同三十一年十二月三十一日以後出生)九百円です。

入会希望者は住所・氏名・年齢・性別・職業を明記の上、写真(五葉角)と入会金(現金書留)を添えて次の所へ郵送(返信用切手55円同封)するか直接おこしください。

。市庁舎別館内ユースホステル協会事務局(池ノ町、電話㉒〇〇〇四番)
。国鉄奈良駅内日本旅行案内所(三条町、電話㉓二七三二番)
。奈良ユースホステル(半田開町、電話㉒一三三四番)

市民相談

市政相談

市庁舎別館＝平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。
西部公民館＝毎週火曜日午後1時～4時。

法律相談

市庁舎別館＝毎週月曜日午後1時～3時半は弁護士の直接相談。平日は午前9時～午後4時に「相談カード」を渡します。
2月中の担当弁護士(敬称略)。
2日　戸毛亮蔵　9日　石黒英雄
16日　吉村泰蔵　23日　島　秀一

心配ごと相談

市庁舎別館＝毎週金曜日以外の平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。

人権相談

毎週金曜日午前9時～午後4時。
2月中の担当相談員(敬称略)。

	(市庁舎別館)	(西部公民館)
6日	植松　宗平 荒木　武男	五嶋　光恵
13日	上田　政治 高石武一郎	米浪勝之助
20日	東雲　茂男	細田　宏
27日	狭川　明俊 赤堀　綾子	石原　フジ

行政相談

市庁舎別館＝毎月第2・4水曜日午前9時～午後4時。
西部公民館＝毎週金曜日午後1時～4時。
2月中の担当相談員(敬称略)。

	(市庁舎別館)	(西部公民館)
11日	(休日)	6日　羽潤幹夫 13日　竹　博美
25日	岩野政一	20日　桜井利雄 27日　羽潤幹夫

家庭児童・母子相談

市庁舎別館＝毎週水曜日午後1時～4時。
市社会福祉事務所＝平日午前9時～午後5時。土曜日は正午まで。

消費生活相談

市庁舎別館・西部公民館＝毎週火・木曜日午前10時～午後4時。

家庭問題相談

西部公民館＝毎週水曜日午前10時～午後3時。

奈良市史

「建築編」発刊

購入申込み2月15日まで

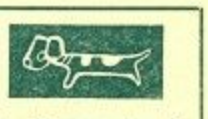
奈良市史編集審議会編集の「奈良市史・建築編」(A5判、約八百ページ)が近く発刊されます。執筆者は浅野清、森蘊、牛川喜幸、岡田英男、工藤圭章、桜井敏雄、沢村仁、杉山信三、鈴木充、藤村泉、宮沢智士、宮本長二郎、村上訓一のみなさんです。

建築と庭園の両編からなっており、建築編では奈良時代の名建築から国宝・重要文化財・県指定文化財とそれに準ずる建造物をもうらし、最近の研究による解説を載せています。とくにこの編では市史編集のための徹底的調査による近世の民家と明治時代の洋風建築を収載したのが特色です。

また庭園編では、奈良国立文化財研究所開所以来二十数年にわたって研究されてきた奈良・平安時代から中世・近世を経て明治におよぶ奈良の庭園の数々を取りあげています。

奈良市内の方で新規購入希望者は往復ハガキに住所・氏名(ふりがな)・勤務先・電話番号を書いて市内紀寺町八二六、市教育委員会内市史頒布会(電話㉔〇五一一番)へ二月十五日までに申し込んで下さい。

(初巻以来の申込み者は必要ありません)。



犬はかならずつないで飼いましょう

若草公民館

（市内川上八反田町五七五、電話㊸〇一三〇番）

【着物着つけ教室】2月10日から毎火曜日午後一時～四時、六回で終了。定員女性二十人。

【料理教室】2月4日から毎水曜日午後一時～四時、八回で終了。定員女性二十人

申込みは両教室とも一月二十五日までに往復はがきに住所・氏名・年齢を書いて同館へ。

登美ヶ丘公民館

（市内中登美ヶ丘一丁目、電話㊸七四三一番）

【着物着付け教室】2月5日～3月18日毎木曜日（2月12日除く）午後一時～四時六回で終了。定員は女性三十人。

申込みは往復はがきに氏名・年齢・住所を書いて一月二十七日までに。

高円公民館

（市内紀寺町八二六、電話㊸六五二七番）

【料理教室】2月3日から毎火曜日、午前十時～午後一時半、九回で終了。定員女性二十八人。申込みは一月二十七日までに往復はがきに住所・氏名・年齢を書いて同館へ。

学園前保育園

園児募集

来月開園

二月開園を目標に準備を進めている学園前保育園（中山町西三丁目）で新しい園児を募集しています。入園できるのは、母親が家で保育できない事情のある家庭の零歳から就学前の乳幼児で定員は九十人です。入園申請には①印鑑②四十九年の所得税額のわかる書類（たとえば源泉徴収票など）③母親が保育できない事情のわかる書類（たとえば在職証明書など）がいります。

申請受付けは市福祉事務所（紀寺町）が一月二十二日～二十七日、西部出張所が一月二十二日～二十四日で、いずれも平日は午前十時～午後四時、土曜日は正午までとなっています。くわしいことは市福祉第二課（電話㉕六五〇四番）へ。

宝蔵院流槍術加え 武道教室開く

◇…中央武道場

市武道振興会では第四期の剣道・柔道・なぎなたの各教室と、あらたに宝蔵院流槍術教室を市中央武道場で開きます。参加できるのは宝蔵院流槍術教室は高校生以上、その他の教室は小学校三年生以上の各初心者で定員それぞれ二十人。いずれも十回で終了。受講料は傷害保険料とも五百円。

参加希望者は往復はがきに希望教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて一月三十一日までに市中央武道場内市武道振興会（法蓮町鴻の池電話㊱一〇六〇番）へ申し込んでください。開講日つぎのとおり。

▽剣道教室＝二月六日から毎金曜日午後五時～六時。

▽柔道教室＝二月三日から毎火曜日午後五時～六時。

▽なぎなた教室＝二月五日から毎木曜日と二月七日から毎土曜日の両コース。時間はいずれも午後二時～三時

▽宝蔵院流槍術教室＝二月七日から毎土曜日午後一時～二時。

スキー教室

勤労青少年ホーム

勤労青少年ホーム内のクラブリーダー連絡協議会・実行委員会は、同ホームの利用者と市内在住・在勤の満二十五歳以下の青少年のために「スキー教室」をつぎのように開きます。定員は各六十人。

◇基礎講座＝一月下旬～二月中旬に同ホームで。

◇実技講習＝二月二十一日～同二十二日（一泊二日）に箱館山スキー場で。

参加希望者は一月二十六日までに会費五千円（貸スキー料は別）を持って直接同ホーム内クラブ実行委員会（大宮町一丁目、電話㊸〇五一六番）へ申し込んでください。貸スキー希望の人は身長とくつの大きさも知らせてください。

市民マラソン

春日奥山ドライブウエー・コースで

2月11日

新春恒例の市民マラソン大会がことしも二月十一日（建国記念の日）に開かれます。今年十回目。

高円公民館（市内紀寺町）で開会式のあと午後一時教育大学前交差点をスタートして第一・二・三部に分かれて春日奥山ドライブウエーの折返しコースに健脚を競い、高畑大道町の電電会館前にゴールインする。各部優勝者には優勝楯、上位入賞者（第二部十代・二十代の年齢別上位入賞者）には賞品が用意されています。

【コース】第一・三部＝春日奥山ドライブウエー12キロコース▽第二部＝同6キロコース（いずれも折返し）。

【参加資格】第一部＝陸上競技協会登録者（市外も可）▽第二部＝第一部を除く奈良市在住・在勤・在学者▽第三部＝市中学の対抗駅伝。

【申し込み】一月三十一日までに参加種別・氏名・年齢・住所・職業・電話番号を明記して市教育委員会保健体育課（紀寺町、電話㊸六五二一番）へはがきで申込んでください。申込み者にはゼッケン番号を送ります。

なお万一の事故に備えて、希望者には行事災害補償保険（対象一・二部参加者、掛金二百八十円）の加入受付けを行ないます。

年に一度は自分の胃を確めましょう

集団検診

来月から実施

胃ガンの早期発見・早期治療をめざす胃の集団検診が二月中旬から三月下旬にかけて行なわれます。市内在住の満三十五歳以上（昭和十六年一月三十一日以前の生まれ）の方なら妊婦を除きだれでも受診できます。

受診希望者は一月三十一日までに市衛生課（電話㉔一一一一番）か各出張所・連絡所・隣保館へ申し込んでください。受診日や場所は締切り後に通知します。一地区受診希望が四十人以上まとまった時は近くの学校や公民館等へ検診車が出向きます。

受診料は一人二百円ですが五十年度の住民税が均等割以下の世帯は無料です。

3歳児検診

三歳児検診をつぎの日程で行ないます。今回受けてもらうのは昭和四十七年四月二日～同年十月一日生れの幼児。検診は無料です。

小児科医による診察のほか知能テスト、歯科検診、育児相談、身長・体重・胸囲の測定、検尿を行ないます。母子手帳を持って西奈良県民センター（市内登美ヶ丘二丁目）へおいでください。時間はいずれも午前九時三十分～同十一時と午後一時～三時の二回。

2月5日（木）＝鶏舞校区

2月12日（木）＝登美ヶ丘校区

2月19日（木）＝東登美ヶ丘校区

2月26日（木）＝富雄北校区

母親教室

奈良保健所と西奈良保健センターで

若妻と妊婦のための母親教室を奈良保健所（西木辻八軒町、電話㉔六一七一番）と西奈良保健センター（登美ヶ丘二丁目、電話㊸五九一一番）の両会場で次の日程で開きます。受講希望者は住所・氏名・年齢・妊娠月数を添えて電話かはがきで受講希望の会場へ申込んでください。奈良保健所が各日午後一時～三時、定員五十人。西奈良保健センターが午後一時三十分～三時三十分、定員三十人。（カッコ内は西奈良保健センターの日程）。

2月4日（6日）＝妊娠中の暮らし方と母乳の知識

2月10日（13日）＝妊娠中の歯の衛生と食べもの（妊娠中の食べもの）

2月18日（20日）＝お産のなりゆきと赤ちゃんのおふろ

2月25日（27日）＝赤ちゃんの生活

お知らせ

住宅用地の移動申告　土地にかかる固定資産税は「住宅用地」と「それ以外（非住宅用地）」に区分して課税されていますが、土地の使用状況を変更した時は、住宅用地異動申告書の提出が必要です。申告がいるのは次の場合です。

①併用住宅またはそれ以外から専用住宅に変更②専用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更③専用住宅から併用住宅またはそれ以外に変更。

償却資産の申告　一月一日現在、市内で事業を営んでいる人はその事業の用に供されている償却資産の申告をしてください。

期限は両申告とも一月三十一日までで、申告用紙などについては市税務部資産税課（片原町、電話㉕三一五二一四番）へ問合わせてください。

郵政省から

郵政省では、安心できる暮らしに役立てるため一月～三月を「明るいくらしの設計簡易保険新加入運動」期間としこの期間中、今春小学校に入学する子ども全員に「黄色い交通安全ハンカチ」と「交通安全ぬり絵」を郵便局から届けることになっています。

競争入札の指名願い

来月28日までに

昭和五十一年度に奈良市が発注する物件の供給をはじめ建設・水道両局関係の建設工事・委託業務について競争入札に参加するための指名願いは、つぎの要領でそれぞれ受付ることになりました。期間は二月二日（月）から同二十八日（土）までで物件供給関係は市総務部管財課、建設局関係は同局建設部庶務課、水道局関係は同総務課（いずれも市内東寺林町、電話㉔一一一一番）へ提出してください。

なお、それぞれの申請書類は、提出後の修正は認めませんので、提出時に十分精査のうえ番号順に整理してください。

物件供給関係

【提出書類】①物件供給競争入札（見積り）参加申請書②営業実績報告書③使用印鑑届（見積書・入札書の提出、契約の締結、代金の請求・領収のために使用する印鑑は所定の様式で一部）④印鑑証明書（法人は法務局、個人は市区町村長の証明したもの）⑤個人営業者または法人の代表者の身元証明書（本籍地市区町村長の証明）⑥納税証明書（申請書提出直前一年間の納税証明書、法人は法人税・地方税、個人は所得税・地方税）⑦委任状（年間の代理人を定め受任者を設定するとき）⑧現在取引先証明書（年間取引きの主な物件名・数量・金額についての取引先、とくに官公庁についての証明書）⑨法人登記簿謄本（法務局発行）⑩定款⑪営業報告書（法人のみ、最近一年間の決算にかかるもの）⑫営業経歴書（創業から現在まで）⑬メーカーと代理店契約のある場合は代理店証明書⑭カタログ、パンフレットおよび定価表⑮誓約書

【その他】申請書または添付書類の記載事項に変更があったときは、すぐにその旨を届出てください。

建設局関係

【申請する人】建設工事（一般土木・建築・ほ装・その他工事）と測量および建設コンサルタントの委託業務について競争入札に参加しようとする人

【資格】①建設業法による許可業者②測量法による登録業者③建設コンサルタント登録業者

【提出書類】指名願い＝県内業者は奈良県に提出のものにつぎの書類⑦を添付。県外業者は建設省統一様式で提出しつぎの書類⑥～⑧を添付する

▽建設業者の添付書類＝①工事経歴書②工事別施行金額調書③技術者・事務職員名簿（技術者の実務経験証明書を含む）④納税証明書（市内業者・市内に営業所などがある業者は市税、その他の業者は国税）⑤完成工事高証明書（奈良市発注工事以外は全部添付）⑥建設業退職金共済組合加入証明書⑦使用印鑑届（法人の場合は印鑑証明書も）⑧営業所一覧表

▽測量および建設コンサルタント業者の添付書類＝建設省統一様式（建設業者の添付書類参考のこと）

▽物品供給業者などの添付書類＝建設業者の添付書類に準じた書類

【その他】①主として請負う業種を必ず朱書すること②書類作成の際、袋とじはしないでください。

水道局関係

【申請する人】市水道局工事請負および測量、建設コンサルタントならびに物件供給（売買）などについて指名競争入札に参加しようとする人

【資格】①建設業法による許可業者②測量法による登録業者③建設コンサルタント登録業者

【提出書類】建設業者の添付書類（奈良県へ提出のものと同様式、県外業者は建設省統一様式）＝①測量および建設コンサルタント業務入札参加資格審査申請書②業務経歴書③技術者経歴書④直前一年の各事業年度における法人税または所得税の納税証明書⑤主要取引金融機関名を記載した書面⑥経営規模等総括表⑦身元証明書⑧登録証明書⑨財務諸表⑩業者カード⑪使用印鑑届⑫印鑑証明書⑬委任状（契約上の受任者をおく場合）

▽物件供給の添付書類＝①入札（見積り）参加申請書②納税証明書（法人は法人税と地方税、個人は所得税と地方税）③登記簿謄本と定款（法人の場合）④戸籍抄本（個人の場合）⑤身元証明書⑥使用印鑑届⑦印鑑証明書（法人は法務局、個人は市区町村長の証明したもの）⑧現在取引先証明書（年間に取引きした主な物件名・数量・金額についての証明書）⑨営業報告書（法人だけ、最近一年間の決算にかかるもの）⑩営業経歴書（定価表・カタログその他）⑪専売特許・実用新案などの権利を有するものがあればその証明）⑪委任状（契約上の受任者をおく場合）